

常任委員会の動き

「第1常任委員会(人・まちづくり委員会)
「第2常任委員会(くらし・健康づくり委員会)

第1常任委員会

《7月10日開催》報告及び審議事項

【産業建設部】

農地・水・環境保全向上対策事業について
住宅改修促進事業(リフォーム助成)について
るもいサウンドマーケットについて
みなと賑わい創出担い手育成事業 ほか

【教育委員会】

「児童応募作文(21世紀へのメッセージ)」開封事業
について
第21回企画展「佐藤勝・銀幕の中のメロディー」
市立留萌図書館宅配サービス制度について
市立留萌図書館の選書組織の発足について
学校給食における「ミートホープ社」からの納入について

《8月21日開催》報告及び審議事項

【総務部】

留萌市民防災訓練について



(訓練に参加した住民:港西コミセン)

平成18年度の市税及び市税外収納結果 ほか

【産業建設部】

農業概況について(少雨による渇水影響)
留萌市公営住宅ストック総合活用計画の策定(見直し)について
9月補正予算について(主な事業)

【教育委員会】

平成19年度語学指導等を行う外国青年招致事業
(JETプログラム)
学校支援ボランティアの考え方について
いじめ・不登校の状況の推移について
市立留萌図書館のホームページ開設等について
地場産物使用に係る購入契約について
教員住宅工作物移転事業について

【政策経営室】

事務事業評価の実施について
平成19年度補正予算説明資料 ほか

第2常任委員会

《7月9日開催》報告及び審議事項

【市立病院】

平成19年度の6月患者数について
平成19年度診療体制について

【健康福祉部】

留萌市健康づくり計画(仮称)について

【市民生活部】

国民年金記録問題について
下水道事業の起債許可について ほか

《8月10日開催》勉強会

【留萌市立病院経営改革方針に基づく当面の取組】

【アクションプラン】

事務職員配置の専門化、長期固定化
在宅療養支援診療所の開設
治験事業の拡大
血液検査、病理検査の地域医療機関からの受入
特定療養費の導入
休床病棟(50床)の「回復期リハビリ病棟」としての
再開
地域医療支援病院の認定を目指す
保育施設の利用者負担額の引き上げ
前述への各種検査の受け入れあるいは人間ドックの
拡大などに向けての積極的な営業活動の展開。

《8月22日開催》報告及び審議事項

【市民生活部】

療養病床開設に伴う条例改正案について
一般病床350床、一般病床300床・療養病床50床
療養病床開設に伴う病棟再編案について
5階の内科を4階へ、5階西を療養に
経営健全化に向けた実行プログラム
内科外来診療については、
10月1日より午後休診

【健康福祉部】

女性の再チャレンジに向けた実態調査結果
「留萌市健康づくり計画(仮称)」について
高齢者の虐待についての報告

【市民生活部】

平成19年第2回国民健康保険運営協議会
沖見排水場の整備計画について
家庭系ごみ処理手数料の改正について
美サイクル館ごみ処理作業中における人身事故
旧沖見町ごみ処理場隣接地へのごみ越境に係る損
害賠償について

留萌市議会だより

第86号

もくじ

- P6 第3回定例会議決事項
- P7 常任委員会の動き
- P8 議場風景、行政視察紹介
- P9 市議会のはたらき
- P10 第3回定例会一般質問項目
- P11 留萌消防組合議会
用語解説、議会を傍聴して

議会です こんにちは



第3回定例会(9月4日から9月19日)で可決され
ました認定3件、議案14件の主な内容と陳情及
び意見書、行政報告を紹介します。

行政報告

旧沖見町ごみ処理場隣接地へのごみ越境に対する損害
賠償について

ごみ処理手数料改正説明会の開催について
美・サイクル館における人身事故の発生について
水道数への鉄さび混入について

7月25日発生した沖見配水場着水井の流入仕切弁の故
障により、浄水場から排水場への流入調節に支障をきた
し、7月30日に水道水の需要が増大したことで送水管内
の流速が早まり、管路内の鉄さびが剥離し市内全域にお
いて濁水が発生。直ちに「水道水への鉄さび混入対策本
部」を設置、市民及び水産加工場・クリーニング店等へ
の周知を図り、送・配水管からの濁水除去作業を行いま
した。8月7日には着水井の故障箇所復旧工事も完了し、
水道水の供給について安全宣言を行いました。
デザイン灯台「波灯の女」の完成について



平成17年8月に有限会社
山口木材商事代表取締役
社長山口外一氏から5,000
万円の寄付を受け、寄付金
の活用について検討委員
会で協議、「女神像」をイメ
ージしたデザイン灯台を
留萌港大町地区に設置。7
月16日の海の日にデザ
イン灯台「波灯の女」の点
灯セレモニーを執り行いま
した。

平成17年8月に有限会社
山口木材商事代表取締役
社長山口外一氏から5,000
万円の寄付を受け、寄付金
の活用について検討委員
会で協議、「女神像」をイメ
ージしたデザイン灯台を
留萌港大町地区に設置。7
月16日の海の日にデザ
イン灯台「波灯の女」の点
灯セレモニーを執り行いま
した。

認定

平成18年度留萌市各会計歳入歳出決算の認定
平成18年度留萌市水道事業会計決算の認定
平成18年度留萌市病院事業会計決算の認定

議案

平成19年度留萌市一般会計補正予算
平成19年度留萌市国民健康保険事業特別会計補正予算
平成19年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算
平成19年度留萌市港湾事業特別会計補正予算
平成19年度留萌市病院事業会計補正予算
留萌市廃棄物の適正処理及び環境美化に関する条例の
一部を改正する条例制定について
損害賠償の額の決定について
留萌市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する
条例制定について ほか

陳情

陳情者

- ・留萌商工会議所 会頭 古野洋介
- ・留萌市商店街振興組合連合会 理事長 大沼哲郎

陳情の要旨

コンパクトな街づくりとは逆行する郊外大型店の出
店阻止にむけ、都市計画法に基づく特別用途地区の指
定及び市特別用途地区建築条例(大型商業施設の建設
を規制する条例)を速やかに制定されるよう要望いた
します。

第一常任委員会に付託されました。

意見書

「地域の安全・安心のまちづくり推進法」の早期制定
を求める意見書
いじめ・不登校対策のための施策を求める意見書
自治体財政の充実・強化を求める意見書
支庁制度改革に反対する決議

市議会議員ってどんなことしてるの？

市議会のはたらき

4月24日 留萌市議会議員当選証書附与式

- 5月15日 平成19年第1回臨時議会開会
- 5月29日 全道議長会第70回定期総会(紋別市)
- 6月5日 平成19年第2回定例会開会(6月14日まで)
- 6月16日 デザイン灯台点灯式出席
- 6月16日 第58回全国植樹祭(苫小牧市)
- 6月29日 留萌市防犯協会50周年記念式典
- 7月27日 支庁制度改革にかかる要請行動
- 8月6日 新議員研修会

各会派代表者会議(5月8日より随時)
 萌政会、萌芽クラブ、民主・市民連合、留萌公明党の代表者により構成され、議会内人事や予算、議員研修や議会運営委員会その他の委員会の所掌事項になじまない事項について協議します。

議会運営委員会(5月15日より13回開催)
 議会運営に関する事項を所掌する委員会で、議長の詔問に応じ諸々の問題を協議します。
 主に『議案の取り扱いをどうするか』『会期を何日にするか』『特別委員会の設置』などの問題を話し合う場です。5名で構成しています。

議会広報特別委員会(5月15日より7回開催)
 年4回発行の議会報「議会です。こんにちは」の企画・編集をします。

議員会役員会(5月14日より4回開催)
 6月25日 スポーツ交流会(卓球大会)

10月2日 飛鳥 歓迎セレモニー・船内講演会出席



飛鳥
 ・全長 241m
 ・総トン数 50,142t
 ・航海速力 最高23ノット
 ・販売客室数 400室
 ・乗客数 800人



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

- 第1 常任委員会
 (5月15日、5月23日、7月10日、8月6日、8月21日、10月2日から行政視察)
- 第2常任委員会
 (5月15日、5月22日、6月14日、7月9日、8月6日、8月22日、10月9日から行政視察)
- 8月10日 「北海道の新しい総合計画」地域意見交換会(留萌合同庁舎)
 - 8月17日 「北部方面総監 廣瀬陸将」を囲む会(留萌産業会館)
 - 8月20日 留萌市平和記念式典「戦没者・殉難者追悼式」(留萌市中央公民館)
 - 8月23日 北海道市議会議長会道北支部議長会議員研修会(旭川市)
 - 9月3日 北海道市議会議長会職員研修会(札幌市)
 - 9月4日 平成19年第3回定例会開会(9月19日まで)
 - 9月18日 自衛隊留萌駐屯地富士登山駅伝(6位)祝賀会出席(留萌産業会館)



- 行政視察団来局
- 5月29日 福島県双葉郡大熊町議会視察(6人)
 - 6月27日 福島県二本松市議会視察(8人)
 - 7月3日 東京都八王子市議会視察(14人)
 - 7月13日 栃木県矢野市議会視察(9人)
 - 8月1日 秋田県男鹿市議会視察(6人)
 - 8月2日 静岡県焼津市議会視察(4人)
 - 8月8日 福井県敦賀市議会視察(6人)
 - 8月31日 斜里町議会視察(9人)
 - 10月23日 美深町議会視察(4人)
 - 10月25日 岐阜県瑞浪市議会視察(10人)
 - 10月26日 美幌町議会視察(7人)

- 10月12日 萌陵会・東京留萌の会(14日まで東京)
- 10月18日 北海道市議会議長会道北支部議長会(稚内市)
- 10月18日 北海道女性議員協議会総会(旭川市)
- 12月上旬 平成19年第4回定例会開会予定

議長をはじめ各議員は、議会定例会のほか、常任委員会及び各種会議出席のほか、市内・外で開催される事業に参加しています。



議場風景(正面)

議会開会中は、誰でも傍聴できます。お気軽に足を運んでください。

行政委員会席・監査委員(議会選出) 議長席 理事者席

留萌再生の突破口を模索

議会改革・議会活性化の一環として、第3回定例会の一般質問から「一問一答方式」が試行的にスタートしました。従来行われてきました「総括質疑」「再質問」「再々質問」から、「総括質疑」「一問一答方式」への移行です。

9月定例会では、9人の議員が市民の代弁者として、市長の政治姿勢や公約について、支庁再編の課題について、市立病院の経営改革、防災対策、大型店対策など、それぞれの政策に関わる行政執行に対して、理事者の考えをお聞きしました。傍聴に訪れた市民には、1時間20分に及ぶ理事者と議員の質疑のやり取りは、分かりやすかったのか感想をお聞きしたいところですが、「論点が明確になった」「議論に具体性がでた」等の内容の充実を図れたのではないかと思います。

しかし、一般質問にはなじまない細部に渡る内容も見受けられ、今後の課題と言えるのかも知れません。財政難に直面している厳しい状況が続く留萌市ですが、一般質問における理事者と議員の熱い議論の中から、留萌再生の突破口が見いだせる事を期待しながら、「抑制と均衡」が図られる議会の役割をしっかりと果たしていきたいと考えます。



天神橋筋商店街連合会会長 土居年樹さんの講話 日本最長のアーケード街 (2.6km)

10月2日(火)～5日(金)
 可児市「IoTを利用した学校復帰支援事業」
 不登校の児童・生徒に対してパソコンなどを使った学習の場をつくる支援事業。
 瑞浪市「コミュニティバス」
 市営バスを民営化しコスト削減。
 鈴鹿市「市政メールモニター制度」
 不審者対策の一環として始まったメールモニター制度で、5千人が登録。
 大阪府「天神橋商店街の活性化事業」

第一常任委員会



全162区画で農産物を生産する天理市「出前保育」
 保育園が連携する子育て教室のほか子育てサポーター登録制度の中で子供に目を向け、関心を持つ人を増やす取り組み「百歳天理プラン」について



飯田さよみ院長

10月9日(火)～12日(金)
 泉大津市「泉大津市立病院の経営改革」
 昭和2年開業、215床施設管理委託に関する包括アウトソーシングや医師不足から脱却の努力など勇氣ある改革を進めている。

第二常任委員会

議員行政視察ご紹介

平成19年度第3回定例会 一般質問の項目のみ をご紹介します

野崎 良夫 議員
(民主・市民連合)

- 1 市長の政治姿勢と公約の実行について
 - (1) 参議選の結果に対しての感想について
 - (2) 公約の実行について
 - (3) 優先課題の取り組みについて
- 2 新しい支庁の姿について
 - (1) 支庁再編に対する感想について
 - (2) 社会的、経済的な影響について
 - (3) 今後の対策について

村上 均 議員
(留萌公明党)

- 1 新病院長の経営方針について
 - (1) 経営改革プランについて
 - (2) 環境対策について
 - (1) ごみ処理手数料改定について
 - (2) 美・サイクル館の運営について
 - (3) 防災対策の強化について
 - (1) 避難所・避難場所の現状と課題
 - (2) 自主防災組織の拡大について
 - (3) 情報伝達の強化について

村山 ゆかり 議員
(萌芽クラブ)

- 1 勇気ある病院改革
 - (1) 市立病院の存在意義と方向性
 - (2) 求める行政の協力とは
 - (3) 職員への情報発信
 - (4) 病院経営と市民意識の隔たり
 - (5) 成果が見出せない場合のシミュレーション
- 2 留萌支庁が地域に与える効果と存続要請行動
 - (1) 支庁制度改革と要請行動
 - (2) 権限委譲と団体自治の体力
 - (3) 留萌支庁がなくなったらどうなるか
 - (4) 残してほしい地域政策
 - (5) 地域が生き延びるためのアクション

坂本 茂 議員
(無会派・共産党)

- 1 緊急地震速報を市民の安全・安心に生かすために
 - (1) 留萌付近における地震・津波発生をめぐり最新の情報
 - (2) 緊急地震速報をどのように活用するか
 - (3) 津波災害予測地図の作成

留萌消防組合議会

議長 村上 均(留萌市)
副議長 藤田 貢(小平町)

議会の概要
議会には、毎年一定の時期に開かれる定例会と、緊急に議会に提出する案件が生じたときなど、必要に応じて開く臨時議会があります。(十八年は定例会三・十一月、臨時議会六月に開催されました)

議員について
議会を構成する議員は、構成区域の留萌市、小平町の議員の中から、留萌市から五名、小平町から三名、合計八名で任期は、構成議会の任期となっています。

議会の仕事
組合議会の権限については、市町村議会と基本的に同様で、「条例の制定・改正・廃止・予算の決定・決算の認定」等の議決権や、議長や副議長の選挙等の選挙権があります。また、議決されたものが適正に執行されているかどうかをチェックする監視権などが主な仕事となっています。



災害時において、公助の要である消防体制の強化は当然ながら、その限界を住民も理解し、官民一体で、地域から被災者を出さないという強い意志が感じられました。



行政視察
8月7・8日、留萌消防組合議会と、渡島管内、森町消防本部と、西胆振消防組合(伊達市)を行政視察。
村上議長をはじめとする消防議員7名、留萌5名、珍田坂本(守)、坂本茂、富田)と組合職員3名が参加。

森町・伊達市ともに、駒ヶ岳・有珠山と噴火による被災経験をもつ地域とあって、住民自体が高い防災意識であり、各本部の緊急情報システムや避難場所を兼ねる大会議室等の整備、さらに、自治体の合併・広域での組合結成と、消防組織の再形成を成功させている例としても、大変参考になるものでした。

共通の課題としては当組合も同様ですが消防職員と女性消防団員の増強でありました。

と自主防災組織、組織化の推進について
2 市立病院の健全化
1 収益確保に向けた取り組みの現状
2 医療連携の現状と地域支援病院の認定申請の意義と課題
3 不良債務解消・健全化と信頼される病院づくりの取り組み
3 ごみ処理問題について
1 家庭系ごみ処理手数料値上げについて
2 今後のごみ処理問題について

野呂 昭幸 議員
(民主・市民連合)

- 1 財政再建計画について
 - (1) 再建計画の状況について
 - (2) 普通財産の市有地売却について
- 2 土地開発公社の任務と使命について
 - (1) 生活道路の整備について
 - (2) 市道の舗装について
 - (3) 今後の管理について

富田 直樹 議員
(萌芽クラブ)

- 1 災害における協働体制について
 - (1) 自助・共助・公助における具体的施策と連携
 - (2) 町内会等における自主防災体制の状況
 - (3) 「災害弱者」に対する支援体制
 - (4) 民間企業・団体等との連携
 - (5) 緊急避難場所の即応体制と長期化対策

2 職員の意識改革について
1 第5次総合計画における職員の意識改革
2 市民アンケートによる「職員の信頼度」
3 P D C A 評価における民間参加の可能性

小野 敏雄 議員
(萌芽クラブ)

- 1 財政再建計画の検証について
 - (1) 計画の進捗状況と評価について
 - (2) 行財政改革推進本部の活動状況について
 - (3) 情報公開
 - (4) 特別会計と繰入金及び市民の理解について
 - (5) 中心市街地について
 - (6) 将来の見通しについて
 - (7) 交流人口の増加策について
 - (8) 大型店対策について
 - (9) 道路との関係について
 - (10) 留萌市の業務の地元発注率について
 - (11) 過去3年間の状況とその評価について
 - (12) 目標指数の設定と意識づけについて
 - (13) 入札制度・地域限定型の一般競争入札について
 - (14) 住宅改修促進助成事業について
 - (15) 自治基本条例の市民評価

珍田 亮子 議員
(萌政会)

- 1 高橋市長の政治姿勢と今後の取り組みについて
 - (1) 市民が主役のまちづくりの成果と自己評価
 - (2) 市役所改革について
 - (3) 自治基本条例の市民評価

この言葉の意味は？

最近、気になる行政用語の解説をいたします

『PDCAサイクル』とは
PDCAとは、業務を計画的に確実に進めるためのマネジメントの手法で、P(Plan)・D(Do)・C(Check)・A(Action)という事業活動の「計画」「実施」「点検」「改善」サイクルを表します。
一巡したら次のステップに上げ、サイクル繰り返すことで業務の改善をはかります。
企業では、この手法を品質管理や環境改善規格「ISO」の取得に導入しており、近年は行政においても業務改善、財政の健全化、職員の意識改革等に採用されております。

議会を傍聴して

9月11日、所属する留萌青年会議所出身の新人議員2名が一般質問されるということで、メンバー共々議事を傍聴させて頂きました。私自身、傍聴は2度目でありましたが、その日の質問者は4名中、3名が新人とあって、議場全体が緊張感に包まれているようでした。質問内容としては、財政再建計画の検証や地域コミュニティの形成等、当会が現在策定を進める次年度の事業計画に参考になり、さらにマチの危機的状況を実感するものでありました。

本年度から第5次総合計画がスタートし、成果主義や顧客満足度など民間的な手法を用いた事務事業評価の導入など、今までの質問とは明らかに違った議会に感じられ、市民が肌で感じている問題を、市民になりかわり、留萌市が生き残っていくための方策を議場で話していると感じました。

今後も市議会に足を運び、留萌市の現状を把握しながら、郷土を継承する責任世代として、「自分たちのマチは、自分たちで守る」という視点で、行政の施策、議会の動向を注目していきたいと思っております。

留萌青年会議所 副理事長 燕 昌克



議会広報特別委員会から

9月の第3回定例会の一般質問から、「一問一答」方式が始まりました。全国の約14%の市議会と約26%の町村議会がこの方式を実施しており、議会改革の取り組みと、傍聴に来られた市民の皆さんに質問・答弁が分かりやすくなります。
傍聴(9月議会)にこられた市民の皆さんはどのように感じられたのか気になるところです。是非、議会傍聴に多くの市民の皆さんに来ていただきたいと思っております。また、議会だよりも、どれだけの人がどのように感じて読んでいただいているのかとても気になるところです。これからも、市民の皆さんに一人でも多く読んでいただけるよう委員一同なお一層努力してまいります。皆様からのご意見・情報もお待ちしております。

委員長 村山ゆかり・副委員長 村上 均
委員 原田 丈三・野呂 昭幸・富田 直樹

菅原 千鶴子 議員
(民主・市民連合)

- 1 市立病院の今後
 - (1) 療養病床の今後の展開について
 - (2) 救急体制と近隣町村との関係
 - (3) D P C の研究と経営改善
 - (4) 学校教育の抱える問題
 - (5) いじめ・不登校対策について
 - (6) 魅力ある学校づくりに
 - (7) 健康日本21策定に向けて
 - (8) 地域連携の必要性について
 - (9) 実行性のある計画づくり
- 2 財政について
 - (1) がんばる地方応援プログラム制度の取り組み
 - (2) 集中改革プランの進捗状況
 - (3) ごみ手数料の見直し案
- 3 環境政策について
 - (1) 地球温暖化防止実行計画と市民参加・周知について
 - (2) 環境基本計画に基づいた環境行政について
 - (3) 環境首都コンテストについて
 - (4) ポイ捨て条例と環境都市宣言について
 - (5) 改正容器包装リサイクル法と分別システムについて
 - (6) 生ごみ袋と堆肥製造について
 - (7) ごみ問題に関するパブリックコメント(場づくり)